

◆ 学 位	学 位 名	博士 (医学) 大阪市立大学	
	取得方法	課程 平成 9 年取得	
◆ 学 歴	大 学	大阪市立大学医学部 平成 3 年卒業	
	大 学 院	大阪市立大学大学院医学研究科生理系専攻 平成 9 年修了	
◆ 学 内 職 務 (平成 30 年度)	<ul style="list-style-type: none"> ▪ 校医 ▪ 宗教委員 	<ul style="list-style-type: none"> ▪ 入試・広報委員 ▪ キャリア委員 	
◆ 担当授業科目 (平成 30 年度)	<ul style="list-style-type: none"> ▪ 保健科教育演習 I~VI ▪ 解剖生理学 I ▪ 微生物学 (免疫学を含む) ▪ 看護学 II (外科学) ▪ 養護教諭特別演習 (医科学) 	<ul style="list-style-type: none"> ▪ 大学基礎演習 I・II ▪ 救急処置 ▪ 医学基礎知識 ▪ 臨床看護学演習 	
◆ 職務上の実績に関する事項 (資格, 免許, 特許, 等)			
<ul style="list-style-type: none"> ▪ 医師 (医師国家試験 平成 3 年合格) ▪ Heartsaver First Aid CPR AED (平成 30 年合格) 			
◆ 専門研究分野		◆ キーワード	
解剖学	内科学	<ul style="list-style-type: none"> ▪ 微細形態学 ▪ 組織化学 ▪ 肝臓病学 	<ul style="list-style-type: none"> ▪ アルコール依存症 ▪ 医学史 ▪ 感染症
◆ 研究概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ 肝臓の発生に関する研究 ・ アルコールを中心とした薬物依存症診療の歴史と現状に関する研究 ・ 衛生の歴史と現状に関する研究 ・ 医学の歴史に関する研究 ・ 肝線維化および肝がんの予防と治療に関する研究 		
◆ 所属学会	<ul style="list-style-type: none"> ▪ 日本内科学会 ▪ 日本解剖学会 ▪ 日本消化器病学会 ▪ 日本組織細胞化学会 ▪ サイエンス漢方処方研究会 ▪ 肝類洞壁細胞研究会 	<ul style="list-style-type: none"> ▪ 日本肝臓学会 ▪ 日本臨床分子形態学会 (評議員) ▪ 国際東洋医学会日本支部 ▪ 分子病理学研究会 (世話人) ▪ 肝細胞研究会 	
◆ 主要著書 (5 件程度)			
書名・タイトル	単/共	発行年月日	発行所, 発表雑誌等, 発表学会の名称
<ul style="list-style-type: none"> ▪ 『病気の分子形態学』(日本臨床分子形態学会 編) 	共	平成 23 年 9 月	学祭企画 (東京)
<ul style="list-style-type: none"> ▪ 『人体の解剖生理学』(遠山正彌、高辻功一、木山博資 編) 	共	平成 22 年 2 月	金芳堂 (京都)
<ul style="list-style-type: none"> ▪ 『Trends in Liver Cirrhosis Research』(Dillon KH, ed.) 	共	平成 19 年	Nova Science Publishers, Inc. (NY)

『Methods in Molecular Biology, vol. 330: Embryonic Stem Cell Protocols, second edition, volume 2』 (Turksen K, ed.)	共	平成 18 年 2 月	Humana Press Inc. (NJ)
◆ 主要論文 (5 件程度)			
書名・タイトル	単/共	発行年月日	発行所, 発表雑誌等, 発表学会の名称
肝星細胞研究の変遷とその成果	共	平成 25 年 8 月	日本医事新報
Erythrophagocytosis by liver macrophages (Kupffer cells) promotes oxidative stress, inflammation, and fibrosis in a rabbit model of steatohepatitis: implications for the pathogenesis of human non-alcoholic steatohepatitis.	共	平成 19 年 3 月	American Journal of Pathology
Expression of NCAM in the activated portal fibroblasts during regeneration of the rat liver after partial hepatectomy.	共	平成 18 年 3 月	Archives of Histology and Cytology
Cytoglobin/STAP, its unique localization in splanchnic fibroblast-like cells and function in organ fibrogenesis.	共	平成 16 年 1 月	Laboratory Investigation
Autoimmune dilated cardiomyopathy in PD-1 receptor-deficient mice.	共	平成 13 年 1 月	Science
◆ その他 (5 件程度)			
書名・タイトル	単/共	発行年月日	発行所, 発表雑誌等, 発表学会の名称
ほねを元気にしよう! -骨の解剖生理学と骨粗鬆症-	単	平成 29 年 2 月	第 20 回 公開シンポジウム (羽曳野)
肝初期発生における肝芽組織形成過程の形態学的解析	単	平成 27 年 7 月	第 34 回 分子病理学研究会 (神戸)
選択的 OH ラジカルスカベンジャーによる肝線維化抑制効果の検討	共	平成 22 年 7 月	第 29 回 分子病理学研究会 (筑波)
肝線維芽細胞系研究の概説: 組織化学的解析を中心に	共	平成 21 年 3 月	第 114 回日本解剖学会総会学術集会 (岡山)

<p>肝線維化機構の分子形態学的解析：組織化学的検討を中心に</p>	<p>共</p>	<p>平成 20 年 10 月</p>	<p>第 49 回日本組織細胞化学会総会学術集会（長崎）</p>
<p>Dynamic changes of expression of molecules related to the epithelial-mesenchymal transition in the early phase of liver development.</p>	<p>共</p>	<p>平成 18 年 8 月</p>	<p>7th Joint Meeting of the Japanese Society of Histochemistry and Cytochemistry and the Histochemical Society (Waikoloa, USA)</p>